

ご家庭での聴力検査の方法について

検査の時に注意すること

検査の時はテレビやラジオを消して、部屋を静かにしてから検査してください。

【用意するもの】

同封してある絵シート(6種類の絵柄)

【検査の方法】

1. 絵シートを子どもの方に向けて置き、1mくらい離れ、向かい合って座ります。
2. 「この絵の中の名前を言うから、ぴったりの絵を指さしてね。」と子どもに言って、普通の声(会話をするときの声)で、絵シートの表示した絵の名前を言い、子どもが6個の絵をすべて正しくさせるよう練習します。
3. 「今度は小さな声で絵の名前を言うから、よく聞いて、指さしてね。」と子どもに言って、口元を見せないように手などで隠し、6個の絵の名前をささやき声で1回ずつ言い、正しく指させれば問診票に○、正しく指させなければ×を記入してください。

“ささやき声”の出し方

ささやき声は、息を通すだけの感じで、ないしょ話のようにささやきます。普通の声は、のど(のどぼとけ)に手をあてたとき、指に振動が感じられますが、ないしょ話のようにささやくと振動は感じません。この状態が“ささやき声”です。

検査の注意事項

- 絵の名前を言うのは1回だけです。聞き返されても、くり返し言わないでください。また、ささやき声が大きくなるように注意してください。
- 絵の名前は、「にゃーにゃー」ではなく、「ねこ」というように、絵シート通りの呼び方で言います。

